

地独岡医市連第54号
2026年 10月 2日

都道府県知事 殿

申請者	住 所	700-8557 岡山市北区北長瀬表町三丁目 20番1号
	氏 名	地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院 院長 今 城 健 二

岡山市立市民病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和7年度の業務に関して別添のとおり報告
します。

項目 1 : 基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	3318903089
歯科*	

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	〒700-8557 岡山市北区北長瀬表町三丁目20番1号
氏名	理事長 松本 健五

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	岡山市立市民病院	
管理者 役職・氏名	院長 今城 健二	
郵便番号 (半角ハイツなし)	7008557	
所在地 1 (自動入力)	岡山市北区北長瀬表町三丁目20番1号	
所在地 2		
電話番号	(086)-737-3000	

一般病床数	387
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ○脳卒中地域連携パス ○大腿骨頸部骨折地	0
感染症病床数	6
精神病床数	0
結核病床数	7
合計病床数	400

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	2013年10月11日
-----	-------------

項目 2： 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 . . . (1) *	9,795
初診患者数 . . . (2) **	12,473
紹介率 . . . (1) ÷ (2)	78.53%
逆紹介率	
逆紹介患者数 . . . (3) ***	17,375
逆紹介率 . . . (3) ÷ (2)	139.3%

* (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

** (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

*** (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目 3 : 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	統括診療部長
----	--------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	60
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	59

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	8
共同利用にかかる病床の病床利用率*	15.2

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

$$\frac{\text{共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数}}{\text{（月間日数} \times \text{月末病床数）の1} \sim \text{12月の合計}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
☒	CT
☒	MRI
☐	PET
☐	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
☐	マンモグラフィ
☐	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等

- ・ 開放病床 8床
- ・ 医療機器（MRI 2台、CT 2台）
- ・ 講義室
- ・ 患者相談室 5室

共同利用を行った医療機関の延べ数

MRI医療機関延べ数：69

CT医療機関延べ数：58

項目 4 : 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	5,621
上記以外の救急患者の数	11,310

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	23
専用病床数	18

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

①～⑥の設備を保有し24時間使用可能な体制を有する

①X線撮影室（一般撮影装置4台、X線TV装置2台）

②CT室（X線コンピュータ断層撮影装置2台）

③血管造影室（X線コンピュータ断層撮影装置1台）

④生理検査室（肺機能検査装置、多機能心電計3台、脳波計超音波診断装置5台、筋電図誘発電位測定装置）

⑤救急処置室（輸液ポンプ、除細動器、酸素吸入装置、人工呼吸器、超音波診断装置、気管支ファイバー、血液ガス測定装置）

⑥検体検査室（生化学自動分析装置、遠心器、輸血検査装置、血球計数器、血液凝固測定装置、免疫測定装置、血液ガス分析装置、尿自動分析装置）

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保		あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。			
		常勤	非常勤
医師数		90	0
	うち専従数	6	0
看護師数（准看護師含む）		90	0
	うち専従数	90	0
薬剤師数		25	0
	うち専従数	0	0
診療放射線技師数		22	0
	うち専従数	0	0
臨床検査技師数		34	0
	うち専従数	0	0
臨床工学技士数		7	0
	うち専従数	0	0
上記以外の従事者数		0	0

項目５： 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	統括診療部長
----	--------

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	教育・研修委員会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	20
研修会のうち医師以外の医療従事者を対象にしたものの回数	2
研修会参加延べ人数	809
症例検討会の開催回数	2
医学・医療に関する講習会の開催回数	20
▼主な研修概要	
・在宅医療コラボ講座 ・臨床倫理コンサルテーションチーム研修会 ・岡山市立市民病院病診連携研修会（3S会） ・キャンサーボード ・まちかど脳卒中教室 ・市民公開講座 ・心不全勉強会 ・教育講演 ・リウマチ教室講演会 ・岡山市立市民病院緩和ケア推進委員会研修会 ・公開クリニカルパス大会	
▼主な研修施設概要	

- | |
|---------------------|
| ①1階多目的ホール 243.7㎡ |
| ②1階事務室（ミライエ） 66.52㎡ |
| ③2階会議室 43.26㎡ |

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目 6 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	統括診療部長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
・ 患者 1 IDとし、電子カルテは一元管理する。 ・ 紙カルテは患者番号の末位 2 桁を用いるターミナルデジット方式とし、一元保管とする。
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
・ 閲覧実績：個人情報保護委員会 ・ 救急医療の提供の実績：総務課 ・ 紹介患者の実績数：医事課 ・ 共同利用の実績：地域医療支援課 ・ 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績：地域医療支援課 分類方法は、すべて日付順とする。

項目 7： 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	個人情報保護委員会 副委員長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	閲覧申請書で閲覧責任者に申し出し、承認後、病院内で閲覧。
------	------------------------------

③ 閲覧件数・概要

件数	9
▼閲覧者別件数	
医師	9
歯科医師	0
地方公共団体	0
その他	0

項目 8 : 医療法施行規則第 9 条の19第 1 項第 1 号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職		岡山市立市民病院地域医療支援病院運営委員会
委員数		15
	院外の委員数	9
総開催回数		4
▼概要		
第46回岡山市立市民病院地域医療支援病院運営委員会 令和7年5月15日（木） 第47回岡山市立市民病院地域医療支援病院運営委員会 令和7年8月28日（木） 第48回岡山市立市民病院地域医療支援病院運営委員会 令和7年11月13日（木） 第49回岡山市立市民病院地域医療支援病院運営委員会 令和8年2月12日（木） 【地域医療支援病院としての業務報告について】 ○紹介率・逆紹介率について ○医療機器の共同利用・開放病床について ○救急医療について ○研修について		

項目 9 : 患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	看護師、社会福祉士
----	-----------

② 患者相談について

患者相談を行う場所	患者相談室1・2・3・4・5 ※受付時間 午前9時から午後5時 (土・日・祝日・年末年始を除く)
総相談件数	16,506

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
日本医療機能評価機構（一般病院2）を受講。（直近令和7年8月受審）	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
地域医療支援病院として、患者さんの紹介・逆紹介等により地域の医療機関と医療連携を推進し、医療機器の共同利用・開放病床や救急医療、地域の医療従事者への研修等を通じて、地域の医療機関を支援していくことを、ホームページ、広報誌、医療機関訪問のうえPR、院内掲示等により、地域の医療機関へ情報を発信している。	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ○脳卒中地域連携パス ○大腿骨頸部骨折地域連携パス 高齢化に伴い急増する脳卒中・大腿骨頸部骨折といった、長期の療養・リハビリテーション・在宅介護を必要とする疾患を持つ患者さんについて、急性期病院と回復期リハビリ病院、維持期病院が継ぎ目なく連携することによって、患者さんが円滑に在宅復帰することができるように、それぞれにおける診療内容、ADL等を診療計画表にしたものを運用している。 ○岡山県統一版5大がん地域連携パス がん診療連携推進病院である当院とがん診療連携医療機関が、がんの術後フォローアップを目的として連携できるよう、5大がんの種別別に術後の予定を治療計画表にしている。 ○岡山県急性心筋梗塞医療連携パス ○岡山県急性心不全医療連携パス 急性心筋梗塞及び急性心不全の患者さんの治療経過を急性期病院と地域のかかりつけ医が共有し、より連携を密にすることにより、医療の質の向上と患者さんの予後の改善を目的として作成された、「安心ハート手帳」を運用している。 ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ○脳卒中地域連携パス ○大腿骨頸部骨折地域連携パス 岡山県内の急性期・回復期・維持期の病院で設立した「もも脳ネット」が、地域連携パスの普及等を目的として地域連携パス運用会議を開催し、地域連携パスの見直しや集計等について協議しており、当院もメンバーとして地域連携パスの普及に向けて取り組んでいる。 ○がん地域連携パス 岡山県がん診療連携協議会の各部会等に出席するほか、院内の委員会（がん診療連携推進委員会）においてパスの普及等について協議している。また、定期的にカンサーボードを開催し、複数の領域にわたる症例について検討を行うことにより、がん診療連携医療機関の医療従事者と連携を図っている。 ○急性心筋梗塞医療連携パス ○急性心不全医療連携パス 当パスの運用促進に向けて、当院の連携医療機関として連携していただけるよう地域の医療機関に働きかけしており、協力医療機関と連携を開始している。	

項目14： その他の特記事項